

名古屋大学≪環境医学研究所・助教≫公募要領

1	募 集 件 名	助教（テニュアトラック）の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所 属	環境医学研究所 システム神経薬理学分野	
4	募 集 内 容	[職務内容（業務内容、担当科目等）] （雇入れ直後） ・システム神経薬理学分野の教育研究 ・大学院医学系研究科システム神経薬理学（協力講座）の教育・運営（変更の範囲） ・東海国立大学機構が指定する業務 参考：当該分野における研究テーマ 当分野では、高精細な全脳イメージング、光遺伝学を組み合わせたカルシウムイメージングやマルチバンドルイメージングなどの最先端脳研究ツールを用いて、精神疾患の病態生理の理解や新しい治療法の開発につながるころの神経メカニズムの基礎研究を行っています。特に、ストレス応答や不公平嫌悪、情動の分化、また神経発達症などの精神疾患の神経メカニズムの解明に取り組んでいます。 [勤務地] （雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所 [募集人員] 助教（テニュアトラック）・1名 [着任時期] 令和8年10月以降（採用時期については相談に応じます）	
5	募 集 研 究 分 野	大分類	ライフサイエンス
		小分類	神経薬理学、神経科学、実験心理学
6	勤 務 形 態	常勤（テニュアトラック） 契約期間：期間の定めあり（任期5年） 契約の更新可能性：有（東海国立大学機構名古屋大学テニュアトラック制度に基づき定める基準による。審査に合格した場合は講師(テニュア)に昇任） 通算契約期間：東海国立大学機構名古屋大学テニュアトラック制度に関する規程に基づき部局で定める基準による。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001177.html	
7	応 募 資 格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] ・博士学位を有している者（取得見込みも可） ・<i>in vivo</i> カルシウムイメージングに精通している者 ・大学院における教育に熱意と責任感を持ち、協調性をもってあたれる者 ・外部資金獲得や原著論文、学会活動等において十分な実績を有し、研究を遂行する能力のある者 助教候補者として、神経薬理学・神経科学、マウスの行動薬理学に関するスキルや研究実績を有する方であれば、現在の研究分野を問いません。ただし、上記の最先端脳研究ツールを用いて意欲的に脳研究・精神疾患研究に挑戦できる研究者を求め	

		ます。また、研究留学の経験があることが望ましい。
8	待 遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001585.html ・専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされます。 ・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日） ・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止
9	応 募 締 切	2026年6月30日17時 必着
10	応 募 ・ 選 考 結 果 通 知 連 絡 先	[応募方法（提出書類の送付先）] 1. 履歴書（様式自由、写真添付のこと） 2. これまでの研究概要（図表込みでA4で1ページ） 3. 業績リスト（発表論文、研究費受け入れ状況、学会発表、その他に区分のこと） 4. 教育・研究に対する抱負（図表込みでA4で1ページ） 5. 応募者に関するコメントを求め得る方2名以内の連絡先 6. 様式1「類型該当性の自己申告書」（11. その他 参照） 以上の書類を1つのpdfにまとめて、応募期間内（必着）に電子メール添付により提出ください（添付ファイルは10MBまで）。電子メールの件名は、「システム神経薬理学分野助教応募(氏名)」としてください。 提出先；名古屋大学環境医学研究所システム神経薬理学分野助教選考委員会 kasai.atsushi@riem.nagoya-u.ac.jp 問合せ先；名古屋大学環境医学研究所 システム神経薬理学分野 笠井 淳司 電話：052-789-3864/kasai.atsushi@riem.nagoya-u.ac.jp [選考内容（選考方法、採否の決定）] ・書類選考の上、面接（オンラインも可）を実施する場合があります。 ・面接実施者については、電話またはメールで連絡を行う。
11	そ の 他	・名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・面接に要する交通費は支給しません。 ・2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。以下から自己申告書様式をダウンロード・記入し、他の応募書類とともにご提出ください。https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/SngAFPBWp52NCyB - また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。

	・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。 ジェンダーダイバーシティセンターWebサイト:https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロッキング (Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB) 推進宣言: https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html ・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。
--	---